

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100583
事業所名	きずなの里 みなと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	①ホームは、町内会に加入しており、定期的に回覧板が回って来ている。回覧板にて地域の情報を収集している。秋祭り際には、神楽がホームに来所し、利用者との交流を図っている。また、毎年地域の中学生の職場体験を受け入れている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	①会議を定期的に開催しており、地域包括支援センター職員の出席も得られている。 ②会議は、協力医の往診日に合わせ開催しており、防火訓練、感染症予防対策等の話し合いが行われ、ホームが抱えている課題の解決の場となっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	①生活保護受給者に対する手続きや報告の際に市担当部署を訪れ、情報交換を行っている。地域包括支援センターからは入居の問い合わせがあり、入居に対する相談に応じ、利用者を共に支える体制が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	①家族会はない。 ②日常的には、管理者及び職員が日々のケアを通じ利用者の把握に取り組んでいるが、法人の関連のNPO法人の担当者とも連携をして意見を収集している。 ③ホーム便りを毎月作成しており、利用者の状況を報告している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。